

確かな学力をもつ、心身ともに健康な生徒の育成

赤ちゃんふれあい体験 3年生

いのちの授業の取組の中で11月1日、赤ちゃんと遊んだり、赤ちゃんのお母さんから出産や子育ての話聞く時間がありました。生徒は最初こわごわでしたが、時間がたつにつれて、一緒になって走り回ったり、積み木をしたりして遊ぶことができました。



いのちの学習「性と自立」 3年生

11月28日、いのちの授業の3回目として、長野県から「性と自尊感情」教育研究会代表の竹内未希代先生にお越しいただいて、「性と自立」について、熱く、しかも分かりやすくお話をいただきました。

10代の性に関する悩みや、人と人との関係、中学を卒業したら新しい環境や出会いがある中でのおもしろい人間関係の築き方などを図や実演を交えながら講演いただきました。



熱のこもった授業をしていただいた竹内先生

真剣に話を聞く生徒とお母さんたち

生徒会長の村林さんからのお礼のあいさつ

小さなからかいや暴力が積み重なっていつの間にかいじめに発展する過程を劇で見ました。1回、2回と前の人のイスをけり、相手の反応がなかったら、ますます調子になり、けられた相手もだれにも相談できなくなっていきました。どのように対応するのが良いのか時間がなく聞けません。講演後、竹内先生に聞いておきました。その対応とは、2回目に本気でイスをけられた時に、「ばかやろう、イスをけるな！」と言うと相手をもっと面白がらせたり、攻撃がエスカレートするかもしれません。ではどうするのが一番良いのか。冷静に1回深呼吸し、ゆっくり立ち、相手をしっかり見て、「俺、そういうことされるのは落ち着かないというか、すごく嫌な気持ちになるんだ。」と静かに言うことが効果的だそうです。

伊勢市連合音楽演劇発表会 11月14日

市内の1年生がシンフォニアテクノロジー響ホール伊勢に一堂に集まり、ブラスバンド部や合唱部などの演奏を鑑賞する行事が行われました。人に感動を伝えるためには、まずは自分自身が気持ちよく歌うことだと、各学校のみなさんの表情を見て、改めて感じました。中でも、全日本合唱コンクール全国大会出場の五十鈴中学校合唱部の合唱は素晴らしいものでした。最後は、会場が一つになって合唱しましたが、豊中の生徒も一生懸命歌っていました。音楽部は、これが3年生最後の演奏となりましたが、素晴らしい演奏でした。お疲れ様！

